平成２７年５月１５日

宮崎県高等学校体育連盟

　先生方には日頃から大会や強化事業等の開催・運営に御協力いただき感謝申し上げます。

さて、平成３１年度に南九州４県で開催される全国高校総体については、５月２２日に全国高体連から正式に開催を依頼される運びとなりました。

そこで、本連盟でも平成３１年度に向けて、関係機関と連携しながらこれまで以上に各競技の普及振興と競技力向上に取り組んでいく必要があると考えています。

　つきましては、今後の取り組みの参考にするため、以下の内容について資料を参照の上御意見を聞かせていただきたいと思います。

記入者氏名（　　　　　　　　　　　　）競技専門部名（　　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| ○スポーツ推薦等、高等学校からの勧誘及び交渉について（特に解禁日について） |
| ○県委託事業（推進校支援費、ライバル校支援費、国体選抜選手強化支援事業）について |
| ○平成３１年度全国高校総体に向けての高体連として取り組みについて（予算・対象・内容等） |

※６月５日（金）までに回答をお願いします。

（資料１）中学３年生の部活動に関する確認事項について（抜粋）

県校長会理事会中学校長会（平成２３年１１月８日）において、標記のことについて、明確にして欲しいとの要望を受け、県校長会中学校長会会長が回答した内容（平成２３年１２月６日付け　県立・私立高等学校長会長との確認済み）

１　スポーツ推薦等、高等学校からの勧誘及び交渉について

　○　９月１日解禁とする。（高等学校長から中学校長へ連絡を行う）

　　　　高等学校体育連盟では特に規程はないが、日本高等学校野球連盟では、保護者との面談は学校で行うこととし、中学生では同席させてはならないことになっている。

|  |
| --- |
| 〈この部分については次のように読み取る〉Ｈ25.9.11上柳県校長会会長に確認１　保護者との面談は、野球に限らずどの部活動においても学校で行うこと。２　中学生の同席について（１）野球は同席させてはならない。（２）野球部以外は、同席させてもさせなくてもよい。 |

（略）

３　その他

* 中学校部活動の特定の生徒を対象とした高等学校での練習の誘いは行わない。

（但し、「オープンスクール等」での体験参加は、全生徒が対象なので構わない、傷害保険等の加入を確認すること）

（資料２）平成２７年度　県委託事業　　　（　）内は平成２６年度

○推進校支援費　　　　　　　　　２１，６６０，０００円（２４，８４０，０００円）

○ライバル校育成費　　　　　　　　１，３２０，０００円（　２，１８４，０００円）

○新：競技力強化育成校支援事業　　　　９３６，０００円（　　　　　　　　　０円）

○競技力向上対策費　　　　　　　　１，５５０，０００円（　２，３４３，０００円）

○国体選抜選手強化支援事業　　　１０，３２３，０００円（１１，２５２，０００円）

　※旧トップアスリート育成事業